

平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルバイトタイムス

コード番号 2341 URL <http://www.atimes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 垣内 康晴

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 堀田 欣弘

TEL 03-3254-2501

四半期報告書提出予定日 平成26年7月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	1,201	10.1	288	16.2	287	16.1	233	11.7
26年2月期第1四半期	1,090	△2.3	247	0.5	247	0.5	208	△23.6

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 233百万円 (11.7%) 26年2月期第1四半期 208百万円 (△23.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	8.02	—
26年2月期第1四半期	7.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第1四半期	4,543	3,869	85.2	135.33
26年2月期	4,768	4,019	84.3	137.68

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 3,869百万円 26年2月期 4,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,260	7.2	404	△8.6	402	△8.7	342	△13.9	12.00
通期	4,715	7.0	951	7.8	948	7.7	858	3.2	30.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	33,637,249 株	26年2月期	33,637,249 株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	5,044,056 株	26年2月期	4,444,056 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	29,022,758 株	26年2月期1Q	29,699,795 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和の継続により企業収益の改善が見られ、消費税増税の影響が懸念されておりましたが、依然として景気回復基調は継続しております。

雇用情勢については企業収益の改善が続く中で採用意欲は回復傾向にあり、当社の戦略地域である静岡県においても有効求人倍率は1.07倍（平成26年5月）となっており、雇用情勢の改善傾向が見られます。

このような状況において当社グループでは、魅力ある情報サービスを開発・展開し、商品力・販売力を強化することで地域の競争力強化と収益基盤の拡大を図ることに注力しました。

当社主力事業である求人情報事業では、人員等の増員により営業力の強化を図り、地域競争力の強化に努めました。正社員向け求人サービスの強化にも取り組み、正社員の転職・就職情報サイト『JOB（ジョブ）』の連動イベントである『シゴトフェア』を継続開催し、人材サービスを拡大した取り組みを展開しております。

また、前連結会計年度に定期刊行化したペット関連情報誌『WONDERFUL STYLE（ワンダフルスタイル）』においては、リアルイベント『DOG（ドッグ）！フェスタ』を静岡県内東部地区で継続開催することで、商品との融合性を深め、収益基盤の拡大に取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は1,201百万円（前年同四半期比10.1%増）となりました。売上原価は、327百万円（前年同四半期比9.2%増）、販売費及び一般管理費は、人件費等が増加したため、584百万円（前年同四半期比7.8%増）となり、営業利益は288百万円（前年同四半期比16.2%増）、経常利益は287百万円（前年同四半期比16.1%増）、四半期純利益は233百万円（前年同四半期比11.7%増）となりました。

セグメント別の業績（セグメント間の内部取引消去前）を示すと、次のとおりであります。

(情報提供事業)

情報提供事業では、求人需要の回復により、主力事業である『DOMO（ドモ）』、『DOMO NET（ドモネット）』及び『JOB』の販売が好調に推移した結果、売上高は1,000百万円（前年同四半期比11.4%増）、セグメント利益は432百万円（前年同四半期比17.0%増）となりました。

(販促支援事業)

販促支援事業では、フリーペーパーの取次において既存顧客の掲出量が拡大し、首都圏・中京・関西地域において販売が増加し、また、ダイレクトプロモーションにおける顧客獲得が順調に進んだ結果、販促支援事業における売上高は207百万円（前年同四半期比12.9%増）、セグメント利益は33百万円（前年同四半期比4.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が4,543百万円（前連結会計年度末比4.7%減）、負債が673百万円（前連結会計年度末比10.0%減）、純資産が3,869百万円（前連結会計年度末比3.7%減）となりました。また、自己資本比率は85.2%となりました。

資産の部では、流動資産が3,651百万円（前連結会計年度末比6.8%減）となりました。内訳として、現金及び預金が2,675百万円（前連結会計年度末比9.9%減）、営業債権（受取手形及び売掛金）が566百万円（前連結会計年度末比0.6%増）等となったためです。

固定資産は891百万円（前連結会計年度末比4.8%増）となりました。内訳として、有形固定資産が617百万円（前連結会計年度末比0.3%減）、無形固定資産が82百万円（前連結会計年度末比4.4%増）、投資その他の資産が192百万円（前連結会計年度末比26.0%増）となったためです。

負債は673百万円（前連結会計年度末比10.0%減）となりました。これは、未払金が444百万円（前連結会計年度末比11.8%増）、賞与引当金が62百万円（前連結会計年度末比53.8%減）等となったためです。

純資産は3,869百万円（前連結会計年度末比3.7%減）となりました。これは、四半期純利益の計上、剰余金の配当により利益剰余金が3,634百万円（前連結会計年度末比0.0%減）、自己株式の取得により自己株式が767百万円（前連結会計年度末は617百万円）となったためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期業績予想につきましては、平成26年4月8日付「平成26年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表した業績予想を修正いたしません。

なお、今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,968,701	2,675,459
受取手形及び売掛金	563,068	566,205
その他	385,861	410,446
貸倒引当金	△400	△500
流動資産合計	3,917,232	3,651,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	155,020	152,793
土地	444,475	444,475
その他(純額)	19,711	19,815
有形固定資産合計	619,206	617,084
無形固定資産		
ソフトウェア	68,383	71,845
その他	10,606	10,606
無形固定資産合計	78,989	82,452
投資その他の資産		
その他	154,534	194,055
貸倒引当金	△1,958	△1,874
投資その他の資産合計	152,575	192,180
固定資産合計	850,771	891,716
資産合計	4,768,004	4,543,327
負債の部		
流動負債		
未払金	397,370	444,253
賞与引当金	136,365	62,982
その他	211,181	162,808
流動負債合計	744,918	670,044
固定負債		
繰延税金負債	3,582	3,582
固定負債合計	3,582	3,582
負債合計	748,500	673,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	455,997	455,997
資本剰余金	540,425	540,425
利益剰余金	3,634,938	3,634,401
自己株式	△617,965	△767,231
株主資本合計	4,013,396	3,863,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,107	6,107
その他の包括利益累計額合計	6,107	6,107
純資産合計	4,019,503	3,869,700
負債純資産合計	4,768,004	4,543,327

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	1,090,829	1,201,000
売上原価	300,061	327,791
売上総利益	790,767	873,208
販売費及び一般管理費	542,803	584,952
営業利益	247,964	288,256
営業外収益		
受取利息	99	92
受取賃貸料	—	212
その他	597	171
営業外収益合計	697	475
営業外費用		
自己株式取得費用	400	400
その他	615	814
営業外費用合計	1,015	1,214
経常利益	247,645	287,518
税金等調整前四半期純利益	247,645	287,518
法人税、住民税及び事業税	14,100	16,823
法人税等調整額	24,992	37,686
法人税等合計	39,093	54,509
少数株主損益調整前四半期純利益	208,552	233,008
四半期純利益	208,552	233,008

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	208,552	233,008
四半期包括利益	208,552	233,008
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	208,552	233,008
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第1四半期連結会計期間において、平成26年4月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結会計期間において、自己株式が149,265千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において767,231千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	情報提供	販促支援	計			
売上高						
外部顧客への売上高	897,891	178,178	1,076,069	14,759	—	1,090,829
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,866	5,866	—	△5,866	—
計	897,891	184,044	1,081,935	14,759	△5,866	1,090,829
セグメント利益	369,651	31,753	401,405	8,876	△162,317	247,964

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材サービス等であります。

2. セグメント利益の調整額△162,317千円は、セグメント間取引消去1,110千円及び全社費用△163,427千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報提供	販促支援	計		
売上高					
外部顧客への売上高	999,966	201,033	1,201,000	—	1,201,000
セグメント間の内部売上高 又は振替高	50	6,693	6,743	△6,743	—
計	1,000,016	207,726	1,207,743	△6,743	1,201,000
セグメント利益	432,318	33,139	465,457	△177,201	288,256

(注) 1. セグメント利益の調整額△177,201千円は、セグメント間取引消去1,110千円及び全社費用△178,311千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。